



岡山大学法学部だより



※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りしています

第 110 号(2015 年 5 月 27 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

木々の若葉に春から夏に向かうエネルギーを感じます。

目次

- 卒業生からのメッセージ (第 39 回)
- 法学部からのお知らせ

- 卒業生からのメッセージ (第 39 回)

平成 26 年度卒業生の秋山恵里奈と申します。私は岡山県の道路整備課で道路の路線認定、道路区域の決定・変更、供用開始等の業務に関わっています。今回は主に在学生の皆さんに向けたメッセージをお届けしようと思えます。

【その一、法学部でしっかり学んでください！】

私が初めて担当したのが行政情報開示に関する業務でした。上司に手順を教わりつつ書類を作成し確認してもらったのですが、すぐさま真っ赤に修正された書類が返ってきました。

当県では岡山県行政情報公開条例を定め情報開示の運用を行っており、そこでは開示決定の方法や処理期間、開示に係る費用負担から非開示情報の内容等、実に細かく定められています。私の作った書類はその定める条件の不備があったという訳です。

法学部ではある事案に対し用いる法律を探し出し、その条文を解釈、適用するという訓練をすると思いますが、その行為がそのまま仕事にも役立ってきます。加えて、法律を適用するときその法の目的を常に意識するようにすると、より本質的な法律の運用ができるようになると思います。

【その二、専門的なことでも相手に伝えられる能力を養ってください！】

入庁 2 ヶ月ほど経った頃、担当業務について各自治体職員向けに講習会を開くという仕事を任されました。講習内容は専門的なものだったため、道路法や逐条解説等を読みあさり、やっとの思いで資料をまとめました。

しかし、講習会終了後回収したアンケートを読むと、「よく分からなかった。」という意見が多く寄せられていて驚きました。振り返ってみると、講習会は初任者向けであるにも関わらず、私は詳しい説明もないままに専門用語や道路法の条文を引き合いに出し、配付した資料も文書だけで構成された粗雑なものでした。

みなさんもゼミで発表する機会があると思いますが、その際にどういう書類でどう伝えるかしっかり考えていますか？話の内容や進行についてはもちろんのこと、資料は箇条書きか文章か、レジュメかパワーポイントか、文字のフォントや大きさはどうするか等、考えるべき点はたくさんあります。就職すると説明を求められる機会が多々ありますので、今のうちにどうすれば相手に最も伝わるかを考えながらゼミにも取り組まれることをお勧めします。

【その三、アンテナを張って、色々なことに挑戦してください！】

就職すると自由な時間が無くなると思っている方も多いかもかもしれませんが、時間の使い方によっては学生以上に行動範囲を広げて色々なことに取り組めるようになります。私も就職してから、ずっとやりたかった茶道や登山を始めたり、簿記の勉強会を開いたり、大学院生や法制実務経験のある方を交えた行政法研究会に参加したりと充実した毎日を送っています。

社会には大学時代には出会えなかったような人々との出会いや未知の世界に飛び込むチャンスが溢れています。そのチャンスを逃さないよう、練習の意味でも学生のうちからしっかりアンテナを張って色々なことに挑戦してください。

以上で私からのメッセージは終わりです。どうか後悔のないよう、法学部での生活を満喫してくださいね。

平成 26 年度卒業 秋山恵里菜

○ 法学部からのお知らせ

☆岡山大学公開講座

法学部では、岡山大学公開講座「グローバル化する社会と法」を開催します。

対象者 : 高校生、大学生および一般の方

募集期間 : 5月27日(本日)まで

開催日時 : 6月27日～7月25日までの土曜日(5日間) 13:30～15:30

会場 : 文化科学系総合研究棟2階共同研究室

<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/koukaikouza.html>

-
- ・本メルマガは、毎月2回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。